



俳句新聞



はいくしんぶん 2022年 1月号

はじめに、ごあいさつ。

*俳句とは十七音で出来た、世界で一番短い詩の形式です。

初めまして。今年の俳句コンクールの係になりました、ゆうこです。

又シャさんとユキさんと一緒に俳句コンクールを作っていくことになりました。

去年も一昨年コンクールの係でしたが、今年度は開くことができそうです。

2年間ほとんど活動をしなかったため、今年は改めて皆さんと一緒に俳句について考えてみたいと思い、

この俳句新聞を作ることになりました。

私は日本で育って、日本で大学まで出ましたが、俳句を作るということは全くしたことはなく、何も知りません。

なので、教える、ということはできませんが、一緒に考えたり、感じたり、作ったりしていきたいと思っています。

よろしく願います。コンクールや俳句新聞について、質問や意見があったらこちらにメールを下さい。

aafj.haiku@gmail.com

また、疑問や質問があったり、作った句を見て欲しい場合は、コモ先生（書家で俳句にも詳しい先生）に相談できます。皆さんも教えて欲しいことがあったら、コモ先生にメールで質問して下さい。

とても親切に教えてくれますよ！

「コモ先生に、いきなりメールを送るのはこわい、」

という人は、私の方に送ってもらえれば、コモ先生に届けます。もちろんフランス語で質問しても大丈夫です。

haiku-como@mirai-association.fr (コモ先生のメールアドレス)



こちらに俳句の作り方を説明したサイトを作りましたので、まずはこちらへ！
<https://aafjculture.weebly.com/>



又シャさん



コモ先生



ユキさん



ゆうこ

言葉の選び方にルールはあるの？

(詳しくはこちらでみて下さい) ↓



俳句のルールは2つだけ。②は多少ずれてもいいことになっています。

①「季語」と言う季節を表す言葉を入れる。 ②五音、七音、五音のリズムに乗せる。

さて、俳句、というと、日本らしい言葉を使わないといけないと考えている人がたくさんいますが、「日本的であること」は、俳句を作る時は、重要なことではないみたいです。俳句は絵を描いたり、歌を歌ったり、ダンスをしたりするのと同じような、「**現する方法**」だから、どんな国籍でも、どんな文化の人でも、どこの国に住んでいても、それぞれの人が、それぞれに生きているある瞬間、感動、感覚、などを自由に書いていいのです。

その例として、2つの句をここに紹介したいと思います。

プールより 生まれしごとく 上りたり 西宮 舞

人間に 戻りてプールより上がる 高野 ムツオ



この2句の季語は「**プール**」です。世界中にある、フランスに住んでいても普通に目にしたり、行ったりするような場所です。作者の二人は、日本っぽい雰囲気を作ることには全く力を入れていません。それよりも、この句を作った時の「**感覚**」や「**感動**」を大切にしています。ふっと、同じプールに自分もいるような気がしませんか？ 私は中学生の時、水泳部だった時の感覚がありありと肌に戻ってくるような気がしました。

そして、句に書かれているのは、2句とも「**プールから上がる**」という動作で、一緒なのですが、そこから伝わってくる感情は、全く違うのを感じます。

1 句目では、泳いだ時のさわやかさのまま、まるで自分が新しくなったような気持ちでプールから勢いよく上がっている様子です。はじける水しぶきも感じられる気がします。

2 句目では、今まで水の中に住んでいる生き物（魚かもしれないし、アザラシかもしれない）のように自由に、泳いでいたのに、プールから上がる時間になってしまい、また人間に戻って、現実世界に帰ってゆく切なさ、伝わってきます。作者の人には何か悩みがあるのでしょうか。

この2区の季語が「プール」という、平凡な場所だということによって、たくさんの人の心に触れる句になったと言えると思います。そう考えると、今、目の前にある風景もすぐに俳句にできそうな気分になってきますね！



アニメ情報 ユキさんから情報が入りました！

俳句のアニメ、見つけました。先日、Netflixで観た日本のアニメですが、俳句って良くなって思える映画でした。

「サイダーのよつこ言葉が湧き上がる」

仏タイトル: *Nos mots comme des bulles*

仏公開: 2021 7月 8 0分

主人公の男子学生は趣味で俳句を作っています。

好きな女子学生にあふれる慕いを伝えようと、俳句にたくす恋愛ストーリーです。

<https://youtu.be/Ab0sFI0VDOY> (いちぶでは宣伝用の映像がyoutubeで見られます)

<https://www.youtube.com/watch?v=KKoyD1Sp0-E> (いちぶでは映画の始めの20分だけ見られます)

